

新潟大学 倫理審査委員会 情報公開文書

① 研究課題名	日本人剖検脳組織を用いた神経変性疾患の分子生物学的解析
② 対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	対象者：東京都健康長寿医療センター・高齢者ブレインバンク（以下 BBAR (Brain Bank for Aging Research)）に登録された検体。対象期間：1997年-。本課題は新規課題である。
③ オプトアウトの概要	本研究では BBAR で採取された検体の電子データを扱うため、新潟大学では BBAR のオプトアウトにより同意撤回されたデータを除外して用いる。
④ 申請番号	2024-0111
⑤ 研究の目的・意義	認知症の発症や進行に関与する遺伝子群の免疫染色解析等の分子生物学的解析を行います。本研究では患者剖検脳を解析し、認知症の分子生物学的メカニズムの解明を目指します。本研究によって創薬等の開発の推進が期待されます。
⑥ 研究期間	倫理審査委員会承認日から2029年08月19日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	本研究では BBAR へ提供された方々の剖検脳を用い分子生物学的研究を行います。様々な解析から得られた結果を論文や学会で発表しますが、個人を特定できるような遺伝子情報などは開示しません。
⑧利用または提供する情報の項目	本研究では免疫染色に関する情報を扱います。
⑨利用する者の範囲	新潟大学で免疫染色解析画像データを利用いたします。 新潟大学・脳研究所・遺伝子機能解析学分野 菊地正隆
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学医歯学総合病院 医療情報部 部長 赤澤宏平
⑪お問い合わせ先	本研究に関するご質問等ございましたら下記にご連絡をお願いします。 所属：新潟大学・脳研究所・遺伝子機能解析学分野 氏名：菊地正隆 Tel：025-227-2344 E-mail：kikuchi@bri.niigata-u.ac.jp